

地球温暖化防止

エコラム ECO-LUMN

Vol.166

環境保全課 ☎ (29) 5100

コオロギを食べる!? ～食事から考える地球温暖化～

栄養素の一つ、たんぱく質。肉や魚ではなく、代替肉や昆虫から摂取する方法が近年注目されています。その理由の一つに、人口増加や地球温暖化などによる食糧不足が懸念されていることが挙げられます。

世界の人口は2011年に推定70億人を超えており、2050年までに90億人を超えると見込まれています。

また地球温暖化により、農作物の収穫量や魚の漁獲量が減少し、食糧生産量が減少する恐れがあります。そのため従来の方法では十分な食糧を賄うことができなくなる可能性があります。

そこで新たな食材として注目されているのが昆虫食です。肉牛の肥育には



新しい食事様式が地球温暖化防止につながると期待されている

広大な土地、大量の飼料と長い時間が必要ですが、昆虫の肥育にかかる費用は肉牛の数分の1の費用です。また栄養豊富で肉牛に比べて可食部の割合が高く、無駄が少ない食材と言えます。

国際食糧農業機関（FAO）や農林水産省も、昆虫食の有用性に注目しています。最近では昆虫食の商品開発や販売を積極的に行う企業も増えており、特にコオロギを粉末にして混ぜ込むのが、見た目の点と癖が少ない味の点で好まれているようです。

植物由来の代替肉や培養肉に昆虫環境に優しいこれらの食材が今後ますます展開され、地球温暖化防止の布石となることが期待されます。

ごみ

ちょっと気にして、 もっと気にして!

環境事業課 ☎ (31) 5304

環境事業所 ☎ (31) 7710

総合支所



環境省ホームページ



市ホームページ

詳しい情報は環境省や市のホームページでも確認できます

家庭でのごみの捨て方

～新型コロナウイルス等感染症対策～

感染症の拡大を防ぐために、家庭ごみを捨てる時は次のことを心掛けてください。

○ごみ袋はしっかりと縛って封をしましょう。ごみが散乱せず、運びやすくなります。

○ごみ袋の空気を抜いて出しましょう。収集車での破裂を防止できます。

○生ごみは水切りをしましょう。ごみの量を減らすことができます。

○普段からごみの減量を心掛けましょう。購入した商品は「使い切る」、食品は「食べ切る」などしてごみを減量しましょう。

○鼻水などが付着したマスクやティッシュなどは「焼却ごみ」として出しましょう。収集作業員や選別作業員への感染リスクを下げ、ごみの処理が滞らないように皆さんのご協力をお願いします。

ごみ処理施設への持ち込みの際にはマスクの着用を!

感染リスクを下げるため、ごみ処理施設へごみを持ち込む際にはマスクの着用をお願いします。

ちょっと聞いて!

